

コーポレート・レスポンスビリティ戦略

LIXIL Purpose(存在意義)を支えるコーポレートレスポンスビリティ戦略は、世界的な社会課題のうち、緊急性が高く、LIXILの専門性を活かし、事業活動を通じて貢献できるものを3つの重点取り組み分野として定めています。倫理的な事業活動へのコミットメントがCR戦略の基盤となっています。

LIXILのPurpose(存在意義)
世界中の誰もが願う、豊かで快適な住まいの実現

グローバルな衛生課題の解決

人びと、特に女性や女兒が、安全な衛生施設を利用できるようにすると同時に子どもにとって危険な病気感染を防ぐ



“すべての人に衛生を”

2025年までに衛生環境の改善に関する取り組みを通じ、1億人の生活の質を向上させます

- 衛生課題の解決に貢献する製品の研究開発を推進する
- 途上国におけるトイレの衛生状況を改善するビジネスを展開し、持続可能なものとする
- 世界各地で展開するLIXILの事業活動を通じて、グローバルな衛生課題の解決に貢献する施策・活動を促進する

水の保全と環境保護

調達から生産、流通、製品の使用・廃棄やサービスの利用に至るまで、すべてのプロセスにおいて、水、エネルギー、およびその他の天然資源の保全に努める



“CO₂ゼロと循環型の暮らしを”

2050年までに、環境分野のリーディングカンパニーを目指し事業プロセスと製品・サービスを通じてCO₂の排出を実質ゼロにし、水の恩恵と限りある資源を次世代につなぎます

- ライフサイクル全体を考慮した製品・サービスの環境配慮設計と拡販を推進する
- すべての事業プロセスにエネルギー使用効率の改善、再生可能エネルギーの活用などによるCO₂削減、水使用効率の向上、資源循環の推進などを組み込み、環境負荷を低減する

多様性の尊重

多様な従業員の英知や視点を活かし、成長とイノベーションの原動力とする製品やサービスなどを通じて、年齢、性別、障がいの有無を問わず、すべての人びとの生活の質の向上に貢献する



“すべての人に働きがい” “すべての人により製品を”

2030年までにLIXIL全体にインクルージョンの文化を定着させ、ジェンダー不均衡を是正する目標を達成します
2030年までにすべての製品・サービス*をLIXILユニバーサルデザインコンセプトに基づくものとします

- 2030年までに取締役および執行役の50%を女性とすることを目指す
 - 2030年までに全世界の管理職の30%を女性とする
 - 日本の新卒採用を男女同率とする
 - 「ひとりにいい、みんなにいい、ずっといい」ユニバーサルデザイン製品やサービスの生活の質の向上に貢献する
- *日本国内で提供する製品・サービスが対象

3 すべての人に健康と福祉を
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
17 パートナリシップで目標を達成しよう

6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を

5 ジェンダー平等を実現しよう
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう

倫理的な事業活動を行うことが、LIXILのコーポレート・レスポンスビリティ活動の基盤となっています

ガバナンス グループ・ガバナンスの高度化を通じ、企業価値の最大化を図る	公正な事業慣行 すべての従業員および役員が高い企業倫理に基づき、誇りを持って日々の事業活動に従事する	人権 人権の尊重を事業継続の基本要件と捉え、社会とともに持続可能な企業をめざす	労働慣行 従業員が生き生きと個々の能力を最大限に発揮できる職場を構築し、強い企業体質を実現する	品質・顧客満足 製品・サービスを通じた顧客との信頼関係を強化する	サプライチェーン サプライチェーン全体のCRマネジメントを通じ、製品の安定供給と、ステークホルダーへの説明責任を果たす	ステークホルダーエンゲージメント 主要なステークホルダーとの積極的かつ能動的なエンゲージメントを実施する
---	--	---	---	--	---	--